

ゆきぐみ 【大きさ】
～大きくなる！～
1週目 方向付け
考えることの発達

先週から「大きさ」のテーマが始まりましたね！
サークル内や遊びの中でたくさんの「おおきいね」「ちいさいよ」等“大きさ”のワードが聞こえてきましたよ



*風船大きくなあれ！

本物の風船を見せ、「風船ってふくらますとどうなるの？」と聞いてみると、「おおきくなるよ！」「ふくらむ～」と声が聞こえました。実際に膨らませてみるとどんどん大きくなっていく風船。「じゃあ手をちょっと離してみると？」「ちいさくなるよ！」とすぐに教えてくれました◎みんなが知っているそんな風船でしたが、「あれ？あいな先生もよしえ先生も風船持っているよ！」と3人で今度は風船を膨らませてみました。大中小3つの大きさになり、子どもたちとどの風船が大きいのか、どの風船が小さいのか見て触って確かめてみました。「おおきいのはかたかった」「ちいさいのはぷにぷにしたよ」と触ってみて感じた感触を教えてくれました。その後、子どもたちも自分で風船を膨らませてみましたが、なかなか大きくなる風船に葛藤💧そこで空気入れを使って膨らますと、「わあおおきくなってきた～」「〇〇くんよりぼくのほうがおおきい！」等友だちと比べ合いっこする姿もありましたよ！風船を通して、『大きいー小さい』の言葉がたくさん聞こえてきました☆



*新聞島ジャンケン！！

ジャンケンと新聞紙を使った新聞島ジャンケンゲームを行いました。先生とジャンケンをして勝った人とあいこの人はセーフ！でも負けた人は自分が乗っている新聞島を一回小さく折らなくてはなりません！島から落ちないでどれだけ小さな島を作って乗っていられるかみんな遊びました♪ジャンケンで勝つと「まだおおきさおなじだよ～」と得意げにお話する子の姿◎でも負けてしまうと「ちいさくなってきたよ」「まだおちない！」とどんどん新聞紙が小さくなくても諦めずに小さな島に乗って頑張る様子もありました💧途中で新聞島から落ちてしまっても、応援席で友だちのことを応援！最後まで島に残った子の新聞紙の大きさと先に島から落ちてしまった子の新聞紙を比べ、「どっちが大きい？」と大きさ比べをしてみると「わたしと〇〇ちゃんのしまおんなじくらいだ！」「ぼくのちいさいな」と見比べて伝え合う姿がありました。ゲームを楽しむ中で、ルールや大きさについて触れながらゲーム遊びを楽しんだゆきぐみさんです☆



～遊びの様子～

お部屋の中にも「大きいー小さい」が隠れています。動物の大きさ図鑑を開いて見たゆきぐみさん。図鑑にかいてある手のひらを見つけ、実際に自分の手のひらと比べ合いっこ！「このてとおなじくらいだ！」「ちょっとちいさいかな？」等交代で手を重ね比べていました◎また、ままごとコーナーに小さな服と大きな服があることに気づき、実際に着てみると「これはおおきくてきれないよ！」「ぶかぶかだ～」「てがでてこない」と自分の服の大きさととの違いにびっくりしていました◎また発見コーナーでは、小さなお皿と大きなお皿に小さな豆と大きな豆をスプーンや箸で分けている子も！“大きさ”は子どもたちの身近ないろいろなところに隠れているようですね！遊びの中でそれを発見し、大きさの違いに自然と触れる様子があちこちでみられた一週目でした◎



“大きさ”は他にも、『長いー短い』や『高いー低い』もあります。次はどんなところでそんな“大きさ”が隠れているかゆきぐみさんみんなで探していきたいと思います！ぜひお家に隠れている“大きさ”も一緒に見つけてみてくださいね☆



ゆきぐみ 【大きさ】
～大きくなる！～
2週目 見本をみせる
考えることの発達



***靴屋さんで並べてみよう**

4足のそれぞれ大きさの違う靴が置いてある靴屋さんに行って、子ども達はお客さんになって靴を履いてみましたよ！どのくつが似合うかな～？と一番大きな靴を履いてみると...「これはゆびがとどかない！おおきすぎるよ」という声。一番小さな靴を履いてみると「あしがはみでてる～」とみんなで大笑い◎二番目に大きい靴を履いても「まだちょっとおおきな」とじっくりきいていない様子。でも二番目に小さい靴を履いてみると「ぴったり💎」と嬉しそうに教えてくれました！そしてお客さんが次々とやってきて、どの靴が合うか履いてみましたよ。

友だちが靴を履いている様子を見て「それはおおきすぎる！」「これはちいさすぎてむりだよ」など思ったことを伝えてくれる姿もありました♪また一番大きい靴を見て「これはおとなのくつ」一番小さい靴を見て「こっちはあかちゃんのくつだ」などとそれぞれの大きさを見て誰が履くものなのかにも注目する子もいましたよ！

同じものでも大きさの違う物に触れ、それぞれの違いに気づいた雪ぐみさんです☆



***これって大きい？小さい？**

先生がなんだかいつもと違う格好で(大きすぎる服とズボン)やってきました！どこが違うのか聞いてみると...「ずぼんがながいよ、ゆかについてる」「てがみえない」「ふくでかくれているよ」などと気づいたことをたくさん教えてくれました☆

次に小さな衣類を見せると...「ちいさいね」「かわいい♡」「これ誰の服かわかる？」と聞くと持ち主の子が手をあげてくれました。「なんで小さいのかな？」と聞いてみると、「あかちゃんのころにきてたから！」「じぶんのからだがおおきくなったから」と答えてくれました💎実際に着てみると、腕が通らなかつたりボタンが留められなかつたり、でも中にはちょっときついけど着れた子もいました👁️子ども達が赤ちゃんだったころに着ていた衣類を成長した今、実際に触ったり見たりすることで「おおきくなった」ということを実感したり、丈の長さを通して“短いー長い”という長さの概念に触れました！



***みんなの髪の毛の長さってどのくらい？**

紙テープを使って子どもたちの髪の毛の長さを測ってってみましたよ。始めに「先生の髪の毛の長さはこのくらいだよ」と実際に測り、それよりも長いかな？短いかな？と長さ比べをしました。最初は「○○ちゃんとおなじくらい！」「ぼくはすごくみじかい」など...自分と相手に比べていましたが、2～3人、3～4人など人数が多くなればなるほど“～よりは長いけど～よりは短い”などの言葉の表現が出てきました！自分の髪の毛の長さは短いと思っていた、**比べる相手が変わると使う言葉が変わる**ということを発見👁️！「せんせいとくらべてみじかい、でも○○ちゃんとからべるとながいよ」とさっそくその表現を使いながら長さ比べを楽しみました♪



***鉛筆の長さを分けてみよう**

衣類や髪を使って“長いー短い”という言葉の表現が少しずつ身についてきた雪ぐみさん。

今回はいろいろな長さの鉛筆を使って、先生の鉛筆より長い鉛筆・短い鉛筆・同じくらいの鉛筆を3つのグループに分かれそれぞれ探してもらいました。活動してみるととても長いものやとても短いものはみんなが見てわかりやすいのですが、“同じくらいのもの”に注目してみると、だいたい同じくらいのもを見て「おなじくらいだね」という子や、別の子にとってはきっちりと長い・短いと決めたい子もいてそれぞれの性格が出るな～と感じました！その後発見コーナーに置いてみると、じっくりと比べながら長いー短いと分ける子もいれば、すぐに振り分け「できたよ！」と教えてくれる子もいたり、いろいろな姿がありました。

今週はいろいろな道具を使い“長さ”に注目した活動をしました！遊びの中でも、鉛筆を片づける時に「このえんぴつとこのえんぴつはみじかいなかまだね」「このえんぴつはけっこうながいね」など子どもたち同士でやりとりする姿が見られました♪お家でも“長い”“短い”“同じくらい”に注目してお話してみてくださいね◎



ゆきぐみ 【大きさ】
～大きくなる！～
3週目 理解を広げる
考えることの発達



***過去の自分と今の自分を比べよう！**

赤ちゃんの頃を振り返り、みんなは今どのくらい大きくなったのかな？紙テープを使って身長を測ってみることにしました。つま先から頭のとっぺんまで、赤の紙テープを伸ばしてみると「ながい〜！」と驚きの声👂！「じゃあ赤ちゃんの頃の身長ってどのくらいだったんだろう？」と赤ちゃんの頃の身長を測った青の紙テープを見せ比べてみると...「あかのほうがたかい！」「あおのほうはすごくひくいね」と気づいたことを教えてくれました☆また友だちと今の身長を比べてみると、「〇〇ちゃんのほうがすこしたかいね、でもあかちゃんのころはおなじくらいだ」と2つの身長を見て背の高さを比べていました。

今までは背の高さや積み木の高さなどに対して「大きいー小さい」という表現をしていましたが、今回の活動を通して“高いー低い”という言葉の概念にふれたゆきぐみさんです😊そんな言葉の使い分けは生活や遊びの中で繰り返し使うことで理解が深まっていくと思います。普段から身近なものを通して、“高いー低い”という言葉をもっと引き出していきたいです。



***いろいろな高さのイスどれが合うかな？**

あるサークルタイムの日、活動が始まるといつもと先生のイスが違うことに気づいたゆきぐみさん！「イスがたかくなってる」「おとなのいすだ」と、いつもと違い高いパイプイスに座っている様子を教えてくれましたよ。「先生は丁度いいけどみんなはどうかかな？」と子どもたちも座ってみることにしました。座ってみると...「たかすぎる！」「みんなのことがよくみえる」「あしがつかないよ〜」と子どもたちが座っているイスと比べ、「高すぎる」という感覚を体感しました。

次に「足が届かないならこっちはどうかかな？」とそら組のクラスで使っているイスを見せました。

すると「これはあしはつくけどちいさいな」「きついよ」などさっきと比べて反対の言葉がたくさん出してきました。「いつも座っているイスはどう？」と聞くと、「ぴったり！」の声👂

みんなが小さかった頃はそら組さんのイスが丁度よかったけど、“大きくなった”から今は低く感じるんだということに気づきました♪発見コーナーでは高すぎるイスと低すぎるイスを友だち同士で交代交代で座り、比べ合う姿が😊

ピッタリなイスだけでなくいろいろな高さにふれることを楽しみました☆



***この道具知っている？使ってみよう！**

活動や遊びで大きさを比べたり測ったりする時に、紐や紙テープを使っていました。でも実はもっと他にもいろいろな“測るための道具”があるということを紹介！

例えば「メジャー」。子ども達に見せると「それしってる！」「おうちでつけたことあるよ」「おもちゃをはかったことある！」など子ども達から様々な声が聞こえてきました😊

「こんなに伸びるよ」と実際に伸ばしてみると、その後発見コーナーでもメジャーに興味をもって何度も最後まで伸ばし切っては戻し遊ぶ様子がありました。始めはそんな風に何度も遊んでいましたが次第に、「てーぶるはこんなにながいよ」「おもちゃのたなはこのくらいあった！」など実際に測ってみるする姿もありました👂

また「ものさし」では15センチや30センチ、50センチと長さの違うものを長さ順に並べてみたり、線を引く道具として鉛筆を使って何本も書いて試してみる姿がありましたよ♪道具を使うことで、大きさの違いに更に興味がわき、遊びの中で測ったり比べることを楽しんだゆき組さんです👂



ゆきぐみ 【大きさ】
～大きくなる！～
4週目 理解を深める
考えることの発達



***いろいろな方法で測ることを知ろう！**

先週は定規やものさし、メジャーを使って測る道具にふれてきました。でももしこの道具がなかったらどうやって測るといいかな？と子どもたちに聞いてみると...「うでではかってぺんでしるしをつけたら？」「かみにすうじをかいてはかるものとなりにおくのは？」「ひもとかかみて一ぷをつかったらいいんじゃない？」といろいろなアイデアを出してくれました！また「お部屋の中の物を使って測れるものはないかな？」と聞いてみると「えんぴつ！」の声が！実際に色鉛筆を使って図鑑と絵本がどのくらい大きさが違うのか測ってみると、「ながいえんぴつとみじかいえんぴつでほんとおんなじくらいだ！」「こっちはみじかいえんぴつだけつかうといい」等比べるものの中でもどの組み合わせだと絵本と大きさが同じかを何度も試しては調べてみる姿がみられましたよ👀

ものさし等の測る道具だけでなく、身近にはいろいろな物で大きさを比べることができるんですね！他にもどんなものを使ってできるのか、子ども達と遊びや生活の中でもっと探していきたいと思います！



どうやったら一番高くなる？

積み木を積み上げる時にどうやったら“一番高く”なるのかな？の問いから、始まったサークルタイム。



2人組で前に出てきてもらい、長方形の薄い積み木を高くする方法をみんなに見せてくれました。はじめのお友だちは、“たて”に積み上げていました。全部積もうとすると、グラグラ揺れる積み木...。1人が積み上げる人でもう1人が倒れないように支える人として協力プレー！さらに、最後の1個がとどかないと困っているところに、「〇〇くんがいいよ！」と身長が一番高いお友だちがお助けマンとして登場！みんなで1つの問題を解決しようとする姿がありましたよ～👀次のお友だちは、「こうしたらたおれないよ！」と倒れにくい積み方をみんなに見せてくれました！



～遊びの中で～

以前紙テープを使ってみんなの身長を測ってみました。それを今度はメジャーを使って友だちと何センチなのかを測る様子がありましたよ。「100と3で103センチだ」「こっちは100じゃないからひくいんだね」と数字にも触れながらテープの長さがどのくらい違うのかにも注目しているようでした👀また他にも、長い紐を使って部屋のテーブルや棚を友だちと両端を持ってあちこち測っている姿が...！「さっきよりもながいね」「このたなとあっちのたなのおおきさおんなじだ！」と何気なく



置いてある棚も紐を使って測ることで同じ大きさであることを知ったり、子ども達は遊びの中でも様々な発見をしていました☆



お家の中でもいろいろな長さをメジャーや紐などで一緒に測ってみると、新たな発見があるかもしれませんね👀1か月間、長いー短いにたくさんふれたゆき組さん！これからもこの活動で経験したことを活かしながら過ごしていきたいと思います☆